

ロシア（極東）

ロシア極東経済の概況

ロシア連邦国家統計庁の統計データをもとに、2009年第3四半期までのロシア極東経済の状況を概観したい。その際、経済規模の比較的大きい、沿海地方、ハバロフスク地方及びサハリン州に注目することにする。

ロシア極東の鉱工業生産は、09年に入っても増加傾向にあり、2ケタのマイナスが続くロシアにあって、好調さが際立っている。比較対象となる08年同期の生産が不調であったことを差し引いても、好調さを指摘できる。地域別には、サハリン州が20%以上の増加率を示しており、特に著しい。1-9月の原油産出が1,140万トンと対前年比23.6%増、天然ガス産出が65.9億立方メートルと同26.4%増であることなどが大きい。逆に、ハバロフスク地方は2ケタ近いマイナスとなっている。同地方の鉱工業生産の減少は08年から続いている。

固定資本投資の状況を見ると、沿海地方が大幅に増加していることが目立つ。これは、ウラジオストクにおける東ボポラス海峡横断橋や金角湾横断橋建設プロジェクトなど、2012年のAPEC首脳会議向けのインフラ整備が急ピッチで行われていることが反映したものと考えられる。他方、ハバロフスク地方やサハリン州では減少している。特に、サハリン州では07年から減少している。サハリン1、サハリン2に続く大陸棚開発プロジェクトが動き出すまでは、大幅な増加は見込めないだろう。

サハリン州では、実質貨幣所得が減少し、小売売上高も減少している。09年1-8月の間に1,500人も人口の社会減もあり、石油・天然ガス増産が地域経済の活性化にはつながっていないことがデータから読み取れる。

ロシア極東の発展戦略

07年秋以降、「極東およびバイカル地域の発展戦略」の策定作業が進められてきている。目標年次は25年であり、対象地域は極東地域の全域とシベリア地域のうちのブリヤート共和国、ザバイカリエ地方、イルクーツク州の3つの連邦構成主体である。策定の主管官庁は地域発展省であり、具体的な作業は「国際地域発展センター」というシンクタンクに委託された。

本格的作業開始から2年たった本稿執筆時点(11月5日)

においても、戦略の正式採択には至っていない。ロシア極東で様々な人に聞くと、策定の遅れの原因は、リーマンショック以降の経済危機により様々な前提条件が大きく変化したためだと説明されることが多い。この説明は一見もっともだが、公表されている作業の状況を見ると、かならずしも鵜呑みにはできない。

実は、09年1月23日付けで地域発展省のHPには、その時点での戦略案が掲載されていた。その後、専門家による検討や関係省庁等の調整を経て、5月には政府によって正式に採択されるとの作業スケジュールも公表された。実際に、地域発展省HPには、5月12日付けの最終案が掲載された。この間の検討作業は精力的に行われた模様で、最終案は1月時点での公表案とは章立てから異なったものとなっている。その時点で、明らかになっていた経済危機の影響や今後のシナリオなどを織り込むことはできたものと思われる。この最終案は公表と同時に、正式採択のために政府に送付されたことになっている。しかし、この後、具体的な動きが見られないまま時間だけが経過している。「関係者間の調整は既に終わっており、間もなく採択される見込み」という発言¹もあれば、「このままお蔵入りになるのではないか」との見方²もある。はっきりとした情報が少なく、採択が遅れている理由を考察することは難しいのが現状だ。

最終案の構成を紹介すると、まず前書き部分において、現状分析や目的・課題設定などを行っており、その後に3章が置かれている。第1章では、輸送、電力、情報通信及び社会面における各インフラ整備の現状と発展展望が示され、続く第2章では連邦構成主体別の、第3章では産業分野別の現状と発展展望が描かれている。

戦略の目的としては、経済の発展と住民の快適な生活環境整備、及びロシア国内平均レベルの社会経済発展の実現を掲げている。その前提にあるのは、この地域の人口減少（流出）を食い止めることが地政学的に重要な国家的課題であるとの認識である。興味深いのは、「先行的経済成長区域」を形成して、それらを核とした発展を図っていくことが課題の一つとして掲げられていることである。「選択と集中」の考え方が、今後の極東地域発展政策の展開においてどれだけ徹底されるのか、そしてどれだけ効果を上げることができるのかといった点について注目していきたい。

(ERINA調査研究部部長代理 新井洋史)

¹ 10月20日、(株)ロシアNIS貿易会主催セミナーにおける、国際地域発展センターのイーゴリ・メラメッド所長の発言。

² 10月12日、ロシア科学アカデミー極東支部経済研究所のパベル・ミナキル氏に対するインタビュー。

鉱工業生産高増加率（前年同期比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	08・1-3	08・1-6	08・1-9	09・1-3	09・1-6	09・1-9
ロシア連邦	8.0	5.1	6.3	6.3	2.1	6.2	5.8	5.4	▲ 14.3	▲ 14.8	▲ 13.5
極東連邦管区	7.5	2.6	4.2	22.6	▲ 2.5	▲ 0.8	0.0	▲ 2.7	3.4	6.0	3.1
サハ共和国	12.5	▲ 6.6	0.0	0.2	4.3	2.2	0.7	2.4	▲ 2.6	▲ 6.6	▲ 12.8
カムチャッカ地方	0.3	6.6	1.6	3.9	5.0	11.5	12.2	2.1	▲ 2.1	▲ 9.3	▲ 4.5
沿海地方	17.8	19.7	12.6	1.0	8.4	13.9	21.8	12.5	▲ 2.7	▲ 8.4	▲ 5.0
ハバロフスク地方	1.7	4.5	▲ 10.7	9.1	▲ 12.9	▲ 8.6	▲ 3.7	▲ 2.6	▲ 7.3	▲ 9.7	▲ 9.3
アムール州	0.2	▲ 4.3	4.7	6.4	8.4	7.0	1.5	8.4	12.6	16.7	11.5
マガダン州	▲ 4.4	2.6	▲ 11.2	▲ 7.3	2.4	▲ 4.1	0.6	1.9	11.3	17.9	3.8
サハリン州	9.3	12.7	31.1	2.1倍	▲ 13.0	▲ 7.5	▲ 10.7	▲ 15.8	21.4	23.0	24.5
ユダヤ自治州	1.0	3.0	4.2	10.5	2.3	10.9	15.3	5.6	▲ 13.2	▲ 14.4	▲ 11.4
チュコト自治管区	6.2	20.4	▲ 9.1	▲ 11.2	7.6	22.9	84.0	14.1	▲ 15.3	3.3倍	68.9

（出所）『ロシア統計年鑑（2008年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2008年3、6、9、12月、2009年3、6、9月）』（ロシア連邦国家統計庁）。

固定資本投資増加率（前年同期比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	08・1-3	08・1-6	08・1-9	09・1-3	09・1-6	09・1-9
ロシア連邦	13.7	10.9	16.7	21.1	9.8	20.2	15.4	-	▲ 25.6	▲ 18.8	-
極東連邦管区	40.3	7.4	2.3	13.2	7.8	17.2	6.4	-	33.7	19.7	-
サハ共和国	5.7	30.2	2.1	99.0	12.0	92.5	19.4	-	45.4	42.5	-
カムチャッカ地方	▲ 26.3	12.0	5.2	▲ 13.1	1.5	▲ 7.4	23.2	-	3.3	▲ 20.0	-
沿海地方	8.3	29.3	6.4	10.8	33.7	15.5	8.5	-	3.2倍	155.6	-
ハバロフスク地方	23.7	1.8	8.7	4.4	1.6	24.8	19.8	-	▲ 30.6	▲ 25.3	-
アムール州	3.2	▲ 5.3	5.1	13.3	21.8	▲ 15.2	8.7	-	37.1	12.2	-
マガダン州	15.2	5.3	23.9	▲ 0.7	2.4	45.6	42.9	-	▲ 7.2	▲ 12.0	-
サハリン州	2.8倍	1.7	0.3	▲ 16.0	▲ 6.7	▲ 17.6	▲ 13.7	-	▲ 14.1	▲ 32.3	-
ユダヤ自治州	2.1倍	54.5	▲ 1.2	12.9	▲ 18.5	▲ 27.3	▲ 23.8	-	▲ 20.4	▲ 23.1	-
チュコト自治管区	▲ 35.9	▲ 38.6	▲ 38.6	6.1	37.5	98.9	29.5	-	11.2倍	7.4倍	-

（出所）『ロシア統計年鑑（2008年版）』；『極東連邦管区の社会経済情勢（2008年1号、2号、4号、2009年1号、2号）』（ロシア連邦国家統計庁）。

小売売上高増加率（前年同期比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	08・1-3	08・1-6	08・1-9	09・1-3	09・1-6	09・1-9
ロシア連邦	13.3	12.8	14.1	16.1	13.0	16.7	15.3	15.0	▲ 1.1	▲ 3.0	▲ 5.3
極東連邦管区	10.3	12.5	12.9	11.2	9.5	7.7	8.2	10.0	0.5	1.2	▲ 0.3
サハ共和国	2.3	5.5	8.6	7.4	7.6	5.2	8.3	8.0	0.6	2.5	1.9
カムチャッカ地方	2.4	5.3	10.8	12.8	9.4	2.7	8.5	8.3	▲ 1.4	1.1	2.0
沿海地方	15.6	19.0	12.9	11.8	8.8	7.1	9.7	11.8	▲ 1.9	0.2	▲ 2.7
ハバロフスク地方	10.2	13.5	13.3	15.3	7.9	6.3	2.1	5.8	5.6	4.5	3.9
アムール州	16.9	10.6	13.7	12.0	12.8	12.0	13.2	14.0	3.1	1.0	▲ 1.7
マガダン州	2.3	8.3	9.6	10.0	1.5	2.6	3.9	2.4	▲ 1.9	▲ 2.1	▲ 2.3
サハリン州	14.9	14.6	22.1	7.9	15.6	11.8	9.4	14.0	▲ 3.3	▲ 2.4	▲ 3.9
ユダヤ自治州	15.2	9.5	5.4	6.1	6.5	12.1	10.9	7.5	3.5	2.2	1.6
チュコト自治管区	▲ 6.3	▲ 1.3	6.4	12.9	26.3	35.5	30.9	30.9	4.1	▲ 2.4	▲ 0.7

（出所）『ロシア統計年鑑（2008年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2008年3、6、9、12月、2009年3、6、9月）』（ロシア連邦国家統計庁）。

消費者物価上昇率（前年12月比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	08・1-3	08・1-6	08・1-9	09・1-3	09・1-6	09・1-9
ロシア連邦	11.7	10.9	9.0	11.9	13.3	4.8	8.7	10.6	5.4	7.4	8.1
極東連邦管区	11.3	13.3	8.8	9.6	13.6	4.3	8.2	10.9	6.2	7.9	8.8
サハ共和国	10.8	12.1	11.9	9.0	12.5	2.5	6.1	8.8	4.3	6.1	7.1
カムチャッカ地方	11.3	21.5	11.6	10.1	14.8	4.3	9.0	11.2	7.5	9.0	10.0
沿海地方	10.8	12.4	7.1	9.7	13.5	5.0	8.9	10.9	6.3	8.0	8.4
ハバロフスク地方	13.8	13.6	8.7	9.8	14.1	4.8	8.0	11.2	6.2	6.8	8.5
アムール州	12.6	13.2	9.1	9.6	14.1	4.3	9.4	11.6	6.9	8.3	8.8
マガダン州	9.4	12.4	8.1	13.3	19.3	4.9	12.2	15.1	10.0	11.4	12.4
サハリン州	11.5	14.1	10.4	11.8	13.1	3.4	7.2	11.0	4.9	8.0	9.8
ユダヤ自治州	12.1	14.5	5.5	11.7	15.0	5.1	9.3	12.6	7.3	9.6	11.5
チュコト自治管区	11.1	15.3	11.2	7.5	9.9	4.3	5.3	8.5	10.0	14.0	16.8

（出所）『ロシア統計年鑑（2008年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2008年3、6、9、12月、2009年3、6、9月）』（ロシア連邦国家統計庁）。

実質貨幣所得増加率（前年同期比％）

	2004	2005	2006	2007	2008	08・1-3	08・1-6	08・1-8	09・1-3	09・1-6	09・1-8
ロシア連邦	11.2	11.7	14.1	13.1	5.0	11.6	9.3	9.6	▲ 1.4	0.0	▲ 1.4
極東連邦管区	8.6	10.4	12.1	10.6	3.6	5.7	3.0	5.3	▲ 2.5	▲ 0.1	▲ 0.5
サハ共和国	6.1	5.8	6.1	5.1	5.2	11.1	9.0	10.1	3.4	2.6	1.3
カムチャッカ地方	5.9	6.8	7.1	8.7	2.9	2.4	3.1	5.2	0.0	▲ 0.5	0.7
沿海地方	14.7	15.4	15.0	10.6	1.4	3.3	1.6	3.8	▲ 7.3	▲ 0.8	3.7
ハバロフスク地方	6.9	8.5	14.3	12.1	0.9	0.4	▲ 4.2	▲ 0.7	▲ 8.7	▲ 2.3	▲ 5.0
アムール州	5.5	9.6	10.3	19.6	11.5	18.2	17.0	17.3	17.7	13.2	7.2
マガダン州	2.1	3.1	9.1	6.8	▲ 1.9	14.1	2.7	1.6	▲ 1.5	▲ 2.2	0.0
サハリン州	10.7	14.4	14.1	12.4	6.4	2.7	0.5	3.5	▲ 8.0	▲ 7.5	▲ 9.6
ユダヤ自治州	7.0	8.3	8.3	5.5	11.1	17.5	14.8	14.2	5.0	2.5	2.0
チュコト自治管区	▲ 5.2	17.3	7.2	4.4	▲ 7.2	▲ 9.9	▲ 10.4	▲ 0.5	▲ 11.9	▲ 14.0	▲ 12.0

（出所）『ロシア統計年鑑（2008年版）』；『ロシアの社会経済情勢（2008年4、7、9月、2009年1、4、7、9月）』（ロシア連邦国家統計庁）。

平均月額名目賃金 (ルーブル)

	2004	2005	2006	2007	2008	08・1-3	08・1-6	08・1-8	09・1-3	09・1-6	09・1-8
ロシア連邦	6,740	8,555	10,634	13,593	17,226	15,424	16,187	16,502	17,441	17,929	18,087
極東連邦管区	9,115	11,508	13,711	16,713	21,148	18,835	19,607	19,965	21,485	22,024	22,224
サハ共和国	11,315	13,437	16,168	19,409	23,822	21,236	21,840	22,325	24,464	25,143	25,368
カムチャッカ地方	12,298	15,477	18,541	21,815	27,126	24,228	25,693	25,877	28,449	30,612	30,610
沿海地方	7,033	8,926	10,903	13,174	16,868	14,856	15,631	15,901	17,563	17,967	18,129
ハバロフスク地方	8,948	11,336	12,888	15,884	19,951	17,663	18,514	18,918	19,383	19,755	19,959
アムール州	7,354	9,392	11,111	13,534	16,725	14,658	15,441	15,738	17,225	17,832	17,963
マガダン州	11,175	14,673	17,747	22,102	29,981	27,009	27,553	28,326	29,038	30,054	30,668
サハリン州	11,711	15,243	18,842	23,346	30,416	28,289	28,450	28,781	31,893	31,697	31,947
ユダヤ自治州	6,514	8,190	9,529	11,969	15,111	13,818	14,371	14,620	15,544	15,751	16,013
チュコト自治管区	18,618	23,314	25,703	30,859	38,755	34,127	36,193	35,899	39,376	40,669	40,474

(出所) 『ロシア統計年鑑 (2008年版)』; 『ロシアの社会経済情勢 (2008年4、7、9月、2009年1、4、7、9月)』 (ロシア連邦国家統計庁)。